

平成26年度
岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会

□ 演 題

「CAD/CAMと接着 ―今、臨床に必要なもの―」

□ 日 時

平成26年11月16日(日)

10:00～12:30

□ 会 場

岡山県歯科医師会館 5階大ホール

日 程

座 長 居樹 秀明

10:00 開 会 会 長 酒井 昭則

10:10 講 演 講 師 坪田 有史 先生

12:10 質 疑

12:30 閉 会 副会長 藤井 龍平

■ 当日、以下のものをご持参下さい。

1.プログラム

2.生涯研修事業ICカード

(一社)岡山県歯科医師会

【 講 演 】



CAD/CAMと接着

－ 今、臨床に必要なもの－

東京都文京区開業 つば た ゆう じ
坪 田 有 史 先生

【 抄 録 】

主に患者サイドからの審美的要求に対し、歯科接着と歯冠修復用材料の進歩により様々なメタルフリー修復が可能となり、現在、実際に臨床応用が進んでいます。また、2014年度の社会保険診療報酬改定で小臼歯に限定されたハイブリッドレジンブロックを用い CAD/CAM 冠が新たに保険収載されました。これは2009年4月9日に先進医療として承認された「歯科用 CAD/CAM システムを用いたハイブリッドレジンによる歯冠補綴」からの保険収載です。すべての歯冠補綴装置に存在する臨床上的メリット、デメリットは CAD/CAM 冠にもあり、その選択には理解と注意が必要です。他方、金銀パラジウム合金の代替材料としてメタルフリーの歯冠補綴が新たに行政側から示されたといえ、今後の動向にも注意が必要です。

メタルフリーで使用されるハイブリッド型コンポジットレジン、あるいはセラミックスは各材料、各システムでその物性や特性は異なっています。また、CAD/CAM 法での製作は、各システムによりスキャンング方法、形成バーのサイズ等が違い、それらの制限により推奨される支台歯形態が各システムで違っているため、その理解が必要です。

本講演では、メタルフリー修復の周辺を材料学見地、また臨床術式などについて紹介します。さらにメタルフリーの支台築造であるファイバーコアを中心に歯科接着および Minimal Intervention (MI) のコンセプトに基づく支台築造の現在の考え方について解説させていただきます。すなわち、支台築造から歯冠補綴装置まで、歯科接着を中心に、使用している材料名をあげながら実際の臨床の一端を紹介させていただきます。そして参加された先生方の臨床に、また先生方が治療される患者様のために少しでもお役に立てればと考えています。

【 略 歴 】

- 1989 年 3 月 鶴見大学歯学部 卒業
4 月 鶴見大学歯学部歯科補綴学第二講座 診療科助手
1990 年 4 月 鶴見大学大学院歯学研究科 入学
1994 年 3 月 鶴見大学大学院歯学研究科 修了 博士(歯学)
4 月 鶴見大学歯学部歯科補綴学第2講座 助手
1997 年 4 月 横浜商科大学 非常勤講師(生物学)(~1998 年 3 月)
2000 年 4 月 早稲田医学院 歯科衛生士専門学校 非常勤講師(歯科補綴学)(~2004 年 3 月)
日本接着歯学会 評議員
2001 年 4 月 日本補綴歯科学会 専門医
10 月 日本接着歯学会 接着歯科治療認定医
2003 年 8 月 日本歯科理工学会 Dental Materials Senior Adviser(歯科接着器材)
2007 年 4 月 鶴見大学歯学部歯科補綴学第二講座 助教
9 月 日本補綴歯科学会 指導医
2011 年 4 月 鶴見大学歯学部クラウンブリッジ補綴学講座 助教(~2011 年 12 月)
2012 年 1 月 坪田デンタルクリニック(東京都文京区)院長
4 月 鶴見大学歯学部 臨床教授
日本接着歯学会 理事
2013 年 4 月 鶴見大学歯学部 非常勤講師(歯科理工学講座)
6 月 東京歯科保険医協会 理事
2014 年 4 月 日本接着歯学会 常任理事(医療・教育委員会委員長)
7 月 東京歯科保険医協会 理事(広報・ホームページ部長)

【 書 籍 】

- ・「新しい齲蝕学・修復学を求めて(分担執筆)」医歯薬出版(1997.8)
- ・「臨床現場の悩み 55 のQ&A(分担執筆)」日本歯科評論社(2000.4)
- ・「接着臨床の新たな展開(分担執筆)」日本歯科評論社(2000.8)
- ・「カラーアトラス 咬合・咀嚼障害の臨床(分担執筆)」医歯薬出版(2001.1)
- ・「歯科用接着性レジンと新臨床の展開(分担執筆)」クインテッセンス出版(2001.4)
- ・「いま注目の歯科器材・薬剤 2002(分担執筆)」医歯薬出版(2002.2)
- ・「接着歯学(分担執筆)」医歯薬出版(2002.4)
- ・「メタルフリー自由自在(分担執筆)」デンタルダイヤモンド社(2002.4)
- ・「実践・新素材による歯冠色修復とその技法(分担執筆)」ヒョーロン・パブリッシャーズ(2003.5)
- ・「MI時代の失活歯修復 歯根を破折させないために(分担執筆)」クインテッセンス出版(2004.6)
- ・「ボンディッドレストレーション 10 オールセラミッククラウン・ブリッジレストレーション(分担執筆)」医歯薬出版(2006.4)
- ・「私の愛すべき道具たち(分担執筆)」デンタルダイヤモンド社(2006.7)
- ・「最新歯冠修復用コンポジットレジンと各種ファイバーの臨床・技工(分担執筆)」医歯薬出版(2006.7)
- ・「接着を活かした歯冠修復(分担執筆)」永末書店(2006.9)
- ・「そこが知りたい! 日常臨床のテクニック Q&A(分担執筆)」デンタルダイヤモンド社(2007.2)
- ・「失活歯のリコンストラクション(分担執筆)」医歯薬出版(2007.5)
- ・「接着 ここが知りたい - 歯科技工士編- (分担執筆)」財団法人口腔保健協会(2008.2)
- ・「臨床歯内療法 器材・薬剤・テクニックのコンビネーション(分担執筆)」デンタルダイヤモンド社(2008.4)
- ・「臨床のアクシデント&ピットホール その対処と予防法(分担執筆)」デンタルダイヤモンド社(2008.8)
- ・「YEAR BOOK 2009 現代の治療指針(分担執筆)」クインテッセンス出版(2009.1)
- ・「i-TFC システムの臨床(分担執筆)」ヒョーロン・パブリッシャーズ(2009.2)
- ・「クラウンブリッジ補綴学 第4版(分担執筆)」医歯薬出版(2009.2)
- ・「支台歯形成 - 次世代に向けて- (編集委員/分担執筆)」デンタルダイヤモンド社(2009.7)
- ・「口腔にやさしいエコ・サイジングの修復治療(分担執筆)」デンタルダイヤモンド社(2009.9)
- ・「接着治療 失敗回避のためのポイント 45(分担執筆)」クインテッセンス出版(2010.5)
- ・「ポケットブック トラブル VS リカバリー(編集委員/分担執筆)」デンタルダイヤモンド社(2010.9)
- ・「補綴臨床のトラブルシューティング(分担執筆)」医歯薬出版(2011.5)
- ・「プロドンティクス 第I巻 総論:咬合・咀嚼障害の診断と治療 歯質欠損の治療(分担執筆)」永末書店(2012.1)
- ・「ここまで進化したメタルフリー修復と補綴臨床(編集委員/分担執筆)」デンタルダイヤモンド社(2013.10)